



平成23年12月23日

【ニュースリリース】

株式会社ナック
有限会社ナック販売

「nano tech2012 第11回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」出展ご案内

当社は、「nano tech2012 第11回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」（会期：2012年2月15日～17日）において、自社出展ブース及び、独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）が開設する「中小機構海外販路開拓支援ブース（仮称）」の、ふたつのブースを利用して、ナノバブル発生機新製品の展示、並びに用途提案・導入事例紹介をおこないます。

中小機構のブースは、海外展開を目指す中小企業をサポートするための支援事業の一環として開設されるものであります。全国から公募した出展希望企業の中から、審査により当社を含めて13社の出展が決定いたしました。（13社のうち4社は、東北地区の震災復興枠です。）

当社では、中小機構のブースへは海外の企業・研究機関の関係者が多数来場されることを想定し、世界的にも我が国が最先端レベルにあるナノバブル技術の利用価値を、各国の来場者に充分にご理解頂けるよう、展示テーマについて自社ブースとのセグメント化を下記のように行い、それぞれターゲットを明確にした製品展示をおこないます。

株式会社 ナックスース (ブース番号 : D-18)	製造業向けソリューション <ul style="list-style-type: none">● オゾンナノバブルによる表面改質、排水脱色処理、● ナノバブルによる部品洗浄、水溶性切削油の浄化
中小機構海外販路支援ブース (ブース番号 : F-29)	農業・食品・環境ソリューション <ul style="list-style-type: none">● オゾンナノバブルによる作物の除菌・枯死被害防止● オゾンナノバブルによる薬剤を使わない食材殺菌● 高深度でのナノバブルによる気泡発生（気体溶解）

* フロアレイアウト http://www.nanotechexpo.jp/pdf/floormap2012_j.pdf

自社ブースにおいては、特に国内に向けて、もの作りの基盤である製造業をサポートするために、ナノバブルを利用した生産技術革新ソリューションをテーマに展示いたします。

また、中小機構ブースでは、世界各国で共通する課題である農業・食品・環境への用途提案をテーマに、国内で蓄積した導入事例を中心にわかり易い展示をおこない、世界最先端技術であるナノバブル発生機の製品情報を、ワールドワイドに発信いたして参ります。

皆様方にはご多忙中のこととは存じますが、是非とも両ブースへのご来場を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

以上